

K S K Q

エヌピーオー

NPOちゅうぶ 通信

つうしん

ねん がつごう
2025年2月号



春が待ちきれない
あなたに贈ります

By.Meg&Ayu

おおさかし 大阪市オールラウンド交渉
がつ にち しんほしやうほうしこう 1月17日 新補償法施行される
きやうゆうせいほ こほうひがいしゃ しんほしやうほう がいよう 旧優生保護法被害者 新補償法の概要
しょうがいしゃまべつこんぜつ こうどうけいかく 障害者差別根絶へ行動計画 (NEWS)
まのスタ@奈良コンサート みなまたきやうとてん マノスタ@奈良コンサート 水俣京都展
ナビゲーション

いっしつりえき けんじやうしゃ どうよう 「逸失利益」健全者と同様に (NEWS)
いどうえんかつかひやうかかいぎ きんき いけんこうかんかい 移動円滑化評価会議 (近畿) 意見交換会
だい かい きかく きしはら 第1回ボーリング企画 岸原しほ
きどみち おへや 木戸通雄の部屋
きやうりよくかいひ 協力会費 キンパ
へんしゅうこうき 編集後記

おおさかし わたし たちのこえをきいてください

12月3日、4日に障大連の大阪市オールラウンド交渉があり参加しました。
ちゅうぶに關係が深い内容を中心に紹介します。



冒頭、古田議長から、生活介護や GH(グループホーム)について介護報酬改定で改悪が行われた背景に金儲け至上主義の事業者の参入や、人材不足による人件費の減少に伴う表面上の収支差率増加などが起因していることを指摘し、事業運営・実態を正しく把握し判断するように大阪市から国に要望することを求めた。

1日目【就労継続B型問題】

障大連側から、「在宅での塗り絵、メダカの餌やりなど軽微な就労とは言えないような作業で、報酬を得ている事業者が急増している問題を指摘し、指定時での収支計画の確認や、実態を見に行き、個別支援計画をチェックするなどの対策、悪質な場合には指定取り消しを行うべき」等対策を求めた。



脳トレを解くという軽微な作業で、1万5千円の工賃がでている。一度も作業所に行ったことがなく在宅。しかも、前から作業していたことにしてほしいなど詐欺の片棒をかつがされるような実態を耳にしている。(中尾)



支援とは言えない内容で公金(報酬)の搾取をしている。現状の実態把握に留まらずに、支援をしない事業所を参入させない取り組みをしてほしい。(平沼)

【入院時の課題】

胆のう炎で入院した時は、ヘルパーの付き添いが認められず、寝返りも対応せず、ご飯に薬をかけられた。抗議でスプーンを噛み、声を出すと、感情失禁と非難された。尿路感染で入院が必要と言われたときも、ヘルパーの付き添いが認められず通院に切り替えられることになった。(西川)





西川さんのケースについて、病院には介護付きで入院できるように区役所からも口添えしてもらったがダメだった。入院できず、点滴のために1日2回通院せざるをえず、介護時間も足りなくなった。(小坪)

障大連側から、「入院時にヘルパーの付き添いが断られることが多く発生している。障害者の実態を知らない看護によって、誤嚥、窒息の危険、骨折などもある。ヘルパーの付き添いは制度として認められているのに、介護が要るからと入院を拒否するのはおかしいのではないかと人権問題でないのかと指摘し、保健所で入院調整できないのかと」対策を迫ったが、大阪市は、医療機関への苦情をお伝えするという姿勢に終始した。

雇用と福祉の連携による障害者就労支援制度

普段の介護給付で払う月9300円の自己負担金とは別に、さらに、就労制度のために、自己負担金を払わないといけないのはおかしいと思います。(東)

生活と仕事の切れ目なく、柔軟にヘルパーを利用したいので、重度訪問介護ですべて賄えるようにしてほしいです。(鶴羽)

障大連側から、「働くことで自己負担額が増えるのはおかしい。重度訪問介護で制度を一本化してほしい。市が独自に減額している就労支援制度の自己負担額3000円も徴収しないように検討できないか。障害福祉課関係者だけでなく幅広く制度周知してほしいと」訴えた。

大学就学支援制度

障大連側から、「大学に入学したら、すぐに制度を利用できるようにヘルパー探しが必要。適切な時期に情報が本人に届く周知を行ってほしい。」と求めた。

介護保険との併給問題

障大連側から、65歳になると「介護保険を利用し高齢のディに行かないといけない、サービスの間が2時間空ける介護保険ルールに従わないといけないなど、誤解に基づく認識で様々なトラブルがある。介護保険側は障害サービスの理解が足りない。ケアプランをどうすればいいのか、周知や研修をしっかりとしてほしい」と訴えた。市からは、「併給についての考え方をホームページに掲載する、64歳から、介護保険の利用を見越して計画相談の利用を勧奨したい」という回答があった。

長時間介護

夜間トイレが近く困っているが、夜間の介護時間数が認められにくい。また、最近、年齢を重ねてきて、今までになく急に腹痛が起きるなど不調が多くなっている。個々のニーズに合わせた決定をしてください。(森園)



(体調不良で代読)

障大連側から、「手待ち時間は労働時間と大阪市は原則認めてくれているが、夜間支援の対象範囲が狭い問題がある」と指摘すると、大阪市から、「年齢でニーズが変わることもあるので、必要な支援については相談ください」と回答があった。



【移動支援】

障大連側から、「どの事業所も大赤字。単価が低すぎて、移動支援単体では成り立たない状況。これでは、在宅生活の支援、地域移行に耐える基盤がない。」と単価アップを強く求めた。市は、「現状の単価1900円では厳しい印象。適正利用も含めて総合的に検討する。Q Aの作成については相談させてほしい」と回答した。

【グループホーム問題】

障大連側から、「不正により指定取り消された恵問題は、福祉経験のない状態での虐待、食費の過大徴収だった。一括譲渡後も引き続き注視が必要。厚労省は日中サービス支援型の20人以上GHを認めた。しかし、ケアの基準が曖昧であることが問題。レトルトの食事、外出させない。プライバシー無視の監視カメラを設置する。お風呂は週1回など、ひどい事例がある。国のガイドラインで不十分であれば、大阪市が独自にガイドラインを作ってほしい。必要なGHは増やしてほしい」と強く求めた。

大阪市からは「大規模GHにならないように指定・指導をしていく。どういう基準が必要かなど、意見を聴きながら検討する」と回答があった。

地域連携推進会議も、地域との関係が上手くいかずコンフリクトにつながる場合も可能性としてあります。トラブルになったときに第三者として相談に乗ってくれる組織が必要でないかと思います。(関野)



大規模化されたら施設の制度に代わってしまうので、生活の質の向上の為に、今のグループホームの人数を守って欲しいです(逢坂)



大規模化すると施設と同じで、暮らしが守られない、調理も買い物も風呂も制限があるし、帰りたい時や寝たい時にできない。当たり前前の生活ができない。小規模のグループホームを守ってください。(杵島)



個別ヘルパー利用について、3年ごとの延長をやめてほしいです。3年ごとに個別ヘルパーが無くなるのでないかと不安です。(青木)

【地域移行の取り組み】

障大連側から、「施設への長期入所は人権侵害だと認識し、地域移行を進めてほしい。コロナを口実に外出取り組みもせずに放置しているのはダメ。体験外出の取り組みを全施設でできるように施設に働きかけてほしい。施設の在り方検討を来年度には取り組んでほしい。施設の通過型、循環型の仕組みづくりをしてほしい」と強く訴えた。

【相談支援事業】

障大連側から、「利用希望者が年間2~3000人増えているのに、対応が追い付かない。また、困難ケースが増えている。一人事業所の支援について、各区の相談支援部会で説明するなど強化してほしい。」

何がしんどのいのか聴き、具体的にアドバイスするなど能動的に動いてほしい。」と求めた。

2日目【旧優生保護法問題】



障大連側から、「1249人の強制不妊手術の被害者のうち31人しか認定がされていない。掘り起こしが必要。新補償法の施行をにらみ、兵庫県のような詳細調査の実施や区分変更やサービス更新の通知にチラシを全封入するなどあらゆる手段で周知広報してほしい」と強く求めた。

すべての被害者にどう補償を届けるかが課題。各区役所や包括支援センター、障害者相談支援センターや、高齢者が入所している施設などでも申請の相談が受けられるように、関係各機関への周知と協力依頼をしていただきたい。(松倉)

【生活保護制度】

障大連側から、障害者の生活を守ってほしいと強く求めた。

急激な物価高騰で光熱費は生活に欠かせず抑えにくいため、食料品にかかる費用を抑えざるを得ません。このまま保護費が削減されていくと、国民として最低限度の健康的な生活を送ることは叶いません。国にしっかり働きかけてください。(高田)



【大阪市バリアフリー基本構想】



障大連側から、ワークショップ等で資料提供が直前しかなく情報保障が不十分など、当事者委員が十分に意見を言えない会議運営の是正を強く求めた。また、京橋地区のコムズガーデンリニューアルが基本構想協議中であるにも関わらず、委員へ情報提供も協議もなく進められていることに象徴されるように、大規模再開発と基本構想が無関係に進められることの改善を求め、京橋、梅田、なんばの各地区ワークショップでは、課題の明示を最低限きちんと行うように迫った。

20年ぶりの基本構想の見直しで、たくさん課題が出されました。残された課題のうち、案内表示やだれもが使いやすい券売機やエレベーター、トイレの仕様などについて推進協議会で継続的に協議してもらえることになりました。しっかり取り組んでほしいです。(山下)

【万博を機に大阪丸ごとバリアフリー】

障大連側から、車椅子で利用できるシャトルバス情報や、電車でのバリアフリールート、万博会場全体のユニバーサルデザインの情報などがすぐにわかる特設ページを作るように求めた。また、障害者が共に楽しめる運営となるようにスタッフ研修の充実を図るとともに、アクセス問題も含め、会期中に問題が生じたときには、当事者と協議することを求めた。



万博会場へのアクセスがわからないので、行こうと思えない。バリアフリー情報やアクセスの情報がすぐにわかるように万博公式HPに特設ページを設けてください。展示や催しのコンテンツが楽しめるようにスタッフの研修をしっかりとってください。(渡海)

【無人駅問題】

障大連側からは、「メトロも無人改札の拡大を行っている。無人化についても、インターホンの仕様についても、前もっての協議がなく、決定後の意見照会になっている。民営化前の多くの障害者の意見を聴く場としてのモニター部会と同様に、障害者の意見を聴く場を設定してほしい」と強く求めたが、大阪市は、メトロに伝達すると答えるにとどまった。

人手不足のしわ寄せを障害者にしてほしくない。インターホン使いにくい、バリアフリーも不十分、どうにかできないか、人の配置もやり繰りできないか、そういうことの協議をしてほしい。近鉄の無人化拡大に際しては、差別解消法の申し立てにより建設的な対話を実現させることができた。大阪市は、無人化を進めている京阪、南海、メトロなどとも対話の場をつくってほしい。(堀)



【建築物のバリアフリー】



障大連側から、「大阪市は重度障害者が多く暮らす街。ところが、区役所も介護ベッドを設置しているのは3分の1しかない。空白地帯が大きい。取り分け、バリアフリー展を実施しているインテックス大阪に車いすトイレが少なく、介護ベッドもないのが大きな問題。改修の優先順位を高くして、対応してほしい。」と強く求めた。市からは、「老朽化が酷いので、順次大規模改修を行う。まだ計画段階であるが、スペースの確保可能なものについて介護ベッドの設置を検討する」と回答があった。

【通常学級での教育の保障】

障大連側から、「文科省通知以降、今までの通常クラスでの支援が得られないのではないかと保護者の不安が広がっている。通常学級で十分なサポートを行うことが必要。これまで通り、本人、保護者が希望すれば、通常学級で学べるようにしてほしい」と求め、市教育委員会は、本人、保護者の希望を踏まえながら、これまで通り学びの場の保障を行うと回答があった。



文科省通知に関わらず、支援学級籍でも本人と保護者が希望するなら、普通学級で過ごせる状態を継続して下さい。私は小中学校ではすべて原学級で過ごしました。原学級で共に育つ経験はその後の生きる力につながります。経験する機会を奪わないでほしいです。本人と保護者の希望を無視するなら文科省による人権侵害です。大阪市は文科省の人権侵害に加担しないでください。(杉原)



旧優生保護法問題 1月17日新補償法施行される！！

すべての被害者に補償と謝罪を届けよう！

問うネットや弁護士などで 知事へ謝罪を求め全ての被害者に補償を届ける要望

新補償法が施行されました。施行に先立ち、12月24日におおさか旧優生保護法を問うネットワーク、旧優生保護法被害大阪弁護士、大阪障害フォーラム(ODF)が大阪府に要求書を提出し、知事の謝罪を求め、①被害者に届く適切な周知・広報、②身近な機関で相談が受けられる体制の整備、③謝罪と補償を届け、真相究明を行うための調査の実施、④優生思想・差別根絶の取り組みについて、要望した。

吉村知事が謝罪 相談窓口の周知 サポート弁護士制度の活用

吉村知事は1月8日の定例記者会見で、「府としても、法を執行したことは間違っていた。被害を受けた方々に謝罪する」と述べ謝罪した。また、手術や人工妊娠中絶を受けた人らを対象にした相談窓口を周知した。手続きの際に弁護士によるサポートが無料で受けられる。

令和7年1月8日



1月17日 優生保護法問題の全面解決を目指した院内集会開催 800名参加

全国優生連、原告団、弁護士が1月17日に院内集会を開催し、多くの国会議員の参加のもと、今後の運動の方向性を確認した。補償の実施、真相究明・検証、差別根絶を求め、今後も取り組みを強化していく。

～国の謝罪と補償をすべての被害者にとどけよう！1.14 院内集会～アピールより

1. 国は、優生保護法下で行われた障害等を理由とした優生手術や人工妊娠中絶が、個人の尊厳を著しく脅かす人権侵害であることを、社会的認識として広く広報・周知して下さい。
2. 国は加害者として、基本合意を締結した三者（原告団・弁護士・優生連）と共にあらゆる知恵を出し合い、すべての被害者に謝罪と補償を届けてください。また、行政の相談窓口やサポート弁護士の存在についての広報、周知を徹底してください。
3. 各自治体の関係部署（障害者福祉、高齢者福祉、出先機関を含む）、精神科病院・産婦人科病院、障害者・高齢者施設、特別支援学校等に対して、被害の調査ならびに再調査を実施し、資料の保全策を講じてください。同じく行政および医療・福祉・教育施設の職員（元職員を含む）への聞き取り調査も行なってください。
4. 障害者手帳所持者のすべてに、国の謝罪文と補償法についての説明を、個別に送付してください。
5. 優生保護法問題に関する検証については、基本合意書ならびに昨年9月1日優生連作成の「優生保護法問題の全面解決に向けての提言」を踏まえ、検証の人選を含む体制や内容について原告団・弁護士・優生連と協議の上で、速やかにスタートさせてください。
6. 基本合意に基づく第1回の定期協議を、石破茂内閣総理大臣の出席のもと、速やかに開催してください。

私たちは、障害や疾病の有無、性別、年齢、立場を超え「命を分けない社会」をめざし、優生保護法問題の全面解決と優生思想に基づく偏見・差別の根絶に向け、これからも力を合わせ活動します。

2025年1月14日 院内集会 参加者一同

1月17日に施行された旧優生保護法被害者 新補償法の概要
～各都道府県で相談窓口があります

旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者等に対する補償金等の支給等に関する法律案（概要）

背景・趣旨

- 昭和23年に議員立法により成立した優生保護法※に基づき、平成8年までに約2万5千件の優生手術を実施
※優生上の見地から不良な子孫の出生を防止すること等を目的として、遺伝性疾患等を理由とした強制的な不妊手術である優生手術の実施等について規定
- 平成30年以降、旧優生保護法に基づく優生手術に関する訴訟が各地で提起されたこと等を背景に、平成31年に議員立法により「一時金支給法」※を制定
※一時金支給法：優生手術等を受けた本人を慰謝するため一時金320万円を支給
国の損害賠償責任を前提とはしていない
- 令和6年7月3日 最高裁判所大法廷判決
◆旧優生保護法の優生手術に関する規定は、憲法13条（自己の意思に反して身体への侵襲を受けない自由を保障）及び14条1項（法の下での平等）に違反
◆旧優生保護法の優生手術に関する規定に係る国会議員の立法行為は、国賠法の適用上違法

概 要

1. 前 文

国会及び政府は、最高裁大法廷判決を真摯に受け止め、特定疾病等に係る方々を差別し、生殖を不能にする手術を強制してきたことに関し、**日本国憲法に違反する立法行為を行い及びこれを執行**するとともに、優生上の見地からの誤った目的に係る施策を推進してきたことについて、深刻に**その責任を認め心から深く謝罪**する。また、これらの方々が特定疾病等を理由に人工妊娠中絶を強いられたことについても、心から深く謝罪する。

2. 補償金の支給

対 象：旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた本人又は特定配偶者
（本人又は特定配偶者が死亡している場合はその遺族(配偶者、子、父母、孫等)）

支給額：本人 1500万円 特定配偶者 500万円

※特定配偶者とは、本人の手術日から本法公布日の前日までに婚姻(事実婚含む)していた方等

3. 優生手術等一時金の支給 ※現行の一時金支給法の内容を本法に規定する

対 象：旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた本人で生存している方

支給額：320万円

4. 人工妊娠中絶一時金の支給

対 象：旧優生保護法に基づく人工妊娠中絶等を受けた本人で生存している方

※旧優生保護法規定の優生上の要件（遺伝性疾患、精神病等）に該当する者やこれと同様の事情にある者として内閣府令で定める者が対象

支給額：200万円 ※人工妊娠中絶の回数や子どもの有無にかかわらず一律に支給する

※3の優生手術等一時金を受給した場合には支給しない

5. 請求期限

2～4のいずれも施行日から起算して5年（期限に関する検討条項あり）

6. 請求手続

請求により、認定審査会の審査を経て、内閣総理大臣が認定

7. 調査検証等

国は、旧優生保護法に基づく優生手術等及び旧優生保護法に基づく人工妊娠中絶に関する調査を行うとともに、これらが行われた原因及び再発防止措置の検証等を行う

施行日：公布日から3月を経過した日

マ/スタ 241020奈良コンサート&1218水俣京都展報告

去年の企画ですが、奈良の「交流(むすび)の家」で開かれたコンサートと、12月に京都三条で開かれた「水俣京都展」に(通所他メンバーも)参加した報告をします。

(写真左↓)60年前建設のハンセン病回復者や誰でも泊れる「むすびの家」でフォークシンガーの演奏を聴き、同施設2階で過去の水俣展の説明を受けました(写真右)↓



水俣京都展は去年12/7～22日、京都みやこめっせ(地下鉄東山駅8分)で開催され、ちゅうぶは協力団体として近隣アクセス下見に同行し、期間中は主に通所メンバー(延べ19名)が会場に足を運びました。

↓ 私は12/18参加、中村さん今村さん 10日、上村さん鈴木さん 12日、



安井さんは16日、佐野さんは17日、山本さん19日参加、各々に学び、特に患者闘争が印象強かったようです。



(補)水俣病は1950年代から始まり患者救済は現在まで未解決といえる公害病で、熊本不知火海に旧チッソが排出した有機メチル水銀を、その毒性を認識した後も70年直前まで流し続け被害を拡大させた事件。患者は原因企業、経済界、医学会、市や県に限らず国としての政治、さらには住み慣れた地域住民からも黙殺、排除を受けた。だが顕在、潜在に関わらず、劇症から軽症、胎児性まで患者は20万人との推計もあり、現在も裁判闘争は続いている。



ナビゲーション

じりつ みち あん ない
自立への道案内



こんかい せぶん しつぱつ ふくもと きよし
今回、sevenメッセージに執筆いただいた福本 淳さんです。

もくじ

- 東住吉区事業所紹介 2
ひがしすみよしくじぎょうしょしょうかい
- ～Sevenメッセージ～ 6
せぶん
- ローソンがオープンして便利になりました！ 8
べんり
- 無人駅調査(近鉄 南大阪線)！ 9
むじんえきちょうさ きんてつ 南大阪せん
- ちゅうぶ筋ジス会について 11
きん かい
- 編集後記 12
へんしゅうこうき

東住吉区事業所紹介

今年度の機関誌ナビゲーションから新しいコーナーを始めることになりました。東住吉区の事業所（生活介護、就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所など）へ取材させてもらい、いろんな方に事業所のことを知ってもらいたいと思って始めたコーナーです。手探りではありますが、読者のみなさんからも、こんな情報をもっと掲載してほしいなどあれば、教えてください。

今回は就労継続支援B型事業所「駒川てっと」と「生活介護けんけんぱ」を紹介したいと思います。

就労継続支援B型駒川てっと
基本情報

事業所紹介

わ

てっと

じぎょうししょうかい

事業所紹介

ほうじんめい 法人名	しゃかいふくしほうじん　なにわ　しょうふうかい 社会福祉法人速波松楓会				
じぎょうしよめい 事業所名	こまがわ 駒川てっと				
じぎょうしゆべつ 事業種別	しゅうろうけいぞもえん　びーがたじぎょうしよ 就労継続支援B型事業所				
じゅうしょ 住所	〒546-0042大阪市東住吉区西今川4丁目22-11				
れんらくきき 連絡先	TEL:06-6704-2250		FAX:06-6704-2235		
メールアドレス	tetto@naniwa_shofukai.or.jp				
たんとうしゃめい 担当者名	にしおか 西岡	とうじしゃ 当事者の にんずう 人数	れいわ　ねん 令和6年12 がつげんざいめい 月現在6名	スタッフの にんずう 人数	めい 4名
ホームページ					
かいしやうび 開所曜日	げつ　ど 月～土				
かいしよじかん 開所時間	10:00～16:00　（カフェ）11:00～19:00				
きゅうじつ　ぼん・ねんまつねんし 休日（お盆・年末年始）	にちやうび　ていきゅうび　ぼん　ねんまつねんし　じぎょうしよ 日曜日定休日（お盆・年末年始は事業所カレンダーによる）				
こうちん　きゅうよ 工賃（給与）	じきゅう　えん 時給150円				
そうげい 送迎	そうげい　うわ 送迎の有無	な 無し			
バリアフリー状況 （あるものに○）	くるま ○車いすトイレ	かいだん 階段なし	エレベーターなし	だんさ 段差	でいりぐち 出入口にドアの サッシでガタつく
う　い 受け入れしている しょうがいしゆべつ 障害種別	しんたい　せいしん　ちてき　なんびやう 身体・精神・知的・難病・リワークの方		かた ねんれいそう 年齢層	19～63 さい 歳	だんじょひ 男女比 男性2 じょせい 女性4
おも　かよ 主に通われている しょうがいしゆべつ 障害種別	せいしん　ちてき 精神・知的				
じぎょうしよ　とくしよく 事業所の特色 かつどう （活動されている人数、 かつどうないよう 活動内容など）	うんえい　こ　しよくどうしゅう　かい　うんえい ・カフェ運営と子ども食堂（週3回）運営 いろいろなイベント開催で地域との繋がりを作っていく 自家焙煎コーヒーを売り出していく				



じぎょうしよない そと けしき み
事業所内から外の景色を見ることができ、
かいほうかん
開放感がありました



ばいせん
焙煎からこだわった
オリジナルのブレンドコーヒーを提供。
ていぎょう
ランチ・軽食もありません。



てんない ひろ くるま とお
店内は広く車いすもスムーズに通ることが
できます。



むかしなつ だ が し はんばい
昔懐かしい駄菓子の販売



こども いばしょ 子どもの居場所

いえ がっこう こ だいさん いばしょ こ
家でも学校でもない。子ども第三の居場所。子ども
あそ しゆくだい ほうかご きゅうじつ
たちが遊んだり、宿題をしたり、放課後や休日に
じゆうす こまがわ
自由に過ごせます。(駒川てつとホームページより)
きかく
ポッチャなどの企画もされているということでした。
とうほうじん せいかつかいご さんか
(当法人の生活介護のメンバーも参加させてもらいました。)

にしおか はやし 西岡さんのお話

こ やね いみ ちいき
「てつと」はイタリア語で「屋根」という意味。地域の
やね ちいき やね あつ
屋根になりたい。地域の屋根として集まれたらいい
な。という思いで名前を考えました。

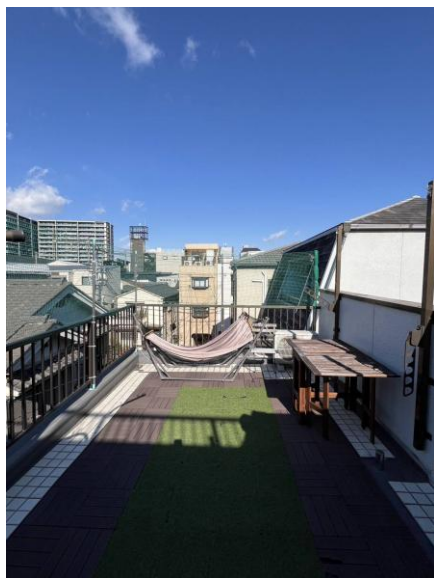
じぎょうしよしやうかい 事業所紹介						
ほうじんめい 法人名	シーケープランニング合同会社 <small>ごうどうがいしゃ</small>					
じぎょうしよめい 事業所名	けんけんぱ					
じぎょうしゅべつ 事業種別	せいかつかいご 生活介護					
じゅうしよ 住所	〒546-0013大阪府東住吉区湯里1丁目3-2 <small>おおさかしひがしすみよしく ゆざと ちょうめ</small>					
れんらくさき 連絡先	TEL:06-7221-2278			FAX:06-7221-2278		
メールアドレス	ok-kenkenpa@outlook.jp					
たんとうしやめい 担当者名	もと けんたろう 本 健太郎		とうじしや 当事者の にんずう 人数	めい 23名	スタッフの にんずう 人数	めい 14名
ホームページ	http://osaka-ckplanning.jp					
かいしようび 開所曜日	げつからきん だい とうび 月～金、第2・4土曜日					
かいしよじかん 開所時間	9:00～16:00					
きゅうじつ ぼん・ねんまつねんし 休日(お盆・年末年始)	ぼんかいしよ ねんまつねんし やす お盆開所、年末年始休み					
こうちん きゅうよ 工賃(給与)	ないしよさうちん えん 内職工賃(1,500円)					
そうげい 送迎	そうげい うむ 送迎の有無	あり 有				
じやうきやう バリアフリー状況 (あるものに○)	くるま ○車いすトイレ	かいだん ○階段	エレベーター	だんさ ○段差		
う い 受け入れしている しょうがいしゅべつ 障害種別	ちてき せいしん しんたい はったつ 知的・精神・身体・発達		ねんれいそう 年齢層	へいきん 平均 40.6歳	だんじょひ 男女比	だんせい 男性18 じょせい 女性6
おも かよ 主に通われている しょうがいしゅべつ 障害種別	じゅうど ちてき せいしんしやうがい 重度の知的・精神障害					
じぎょうしよ とくしよく 事業所の特色 (活動されている人数、 かつどう にかつどう 活動内容など)	こせい ちょうしよ そんなちやう かつどう とお えが お ふ ひび つ かき 個性や長所を尊重した活動を通して笑顔を増やし日々を積み重ねるけんけ んぱ。生活介護けんけんぱでは体操・脳トレなどの集団活動のほかに、就労活 動、ウォーキングといった活動を中心に取り組んでいます。					



せいかつかいごじぎょうしょ ほか おおさかしいくのく
生活介護事業所の他に大阪市生野区に
けん どうしひらのく けん
1軒、同市平野区に 4軒のグループホー
ムも運営されています。



とお しつない はい
スロープを通ると室内に入ることが
できます。



は ひ おくじょう かつどう
晴れた日には屋上で活動すること
もあるそうです。

もと はなし 本さんのお話

さぎょうりょうほうし こべつ かんが もと うんどう
作業療法士が個別に考えたプログラムを基に運動プ
ログラムを実施しています。身体機能の維持・向上を
めざ まいにちさまざま うんどう とく
目指して毎日様々な運動を取り組んでいます。
せいかつくんれん か もの ちょうりじっしゅう しつないせいそう ちいき
生活訓練では、買い物、調理実習、室内清掃、地域
せいそう す にゅうよく しょくじ はいせつくんれん ちゅうしょく じゅんぴ
清掃、ごみ捨て、入浴・食事・排泄訓練や昼食の準備・
あとかたづ だれ にちじょう ひつよう せいかつぎのう み
後片付けなど誰もが日常で必要とする生活技能を身
に付けます。

しゅうろうかつどう えんきんいつ がっこう
就労活動では 100円均一やホームセンター、学校
きょうざい しょうひん さぎょう まいつき こうちん しはら
教材の商品の作業をしています。毎月、工賃も支払っ
ており、仕事の達成感や責任感など就労でしか得られ
ない経験を積み重ねることができます。

そうさくかつどう
そのほかにもレクリエーション、創作活動、カラオケ、
かんしょう ねんかんぎょうじ きせつ ぎょうじ おこ
ビデオ鑑賞や年間行事として季節ごとに行事を行な
りようしゃさま いっしょ たの つと
ったり利用者様もスタッフも一緒に楽しめるように努
めています。

せ ぶ ん 〜〜〜Seven メッセージ〜〜〜

プロフィール

※福本さんのご希望で、障害を障がいと表記しています。

京都府舞鶴市生まれ。先天性の視覚障がいのため、幼少期には15回近くに及ぶ手術を試みる。視力の状態に左右され、普通校と盲学校との間を繰り返し転校し(遠方のため親元を離れ寄宿舎生活を送る)普通文字と点字を使い分けながら授業を受ける。11歳でピアノを始め、15歳の時にレッスンの為、京都市内のマンシヨンで自炊を始める。



大阪芸術大学演奏学科声楽コースに入塾後19歳で全盲となる。失明後は心身のリハビリを求めて登山や演奏のボランティア活動始める。卒業後、自作の曲を中心としたピアノの弾き語りによる演奏活動を展開。福本ヒーリングスタジオを開塾し、自らの体験をもとに「障がい児(者)向け音楽教室」を実施する他、福祉施設講師として知的障がい者の音楽指導などを行う。ピアノの弾き語りの他、バンドでのホールコンサートの開催、新聞・ラジオなどのメディア出演、全国各地での学校・自治体等主催のイベント等で、軽快なトークを交えたコンサートを行うなど幅広く活動中。これまでにCD・書籍をリリースする他、現在、YouTubeチャンネル【音楽・視覚障がい者の暮らしルーム】も開設し、動画配信にも意欲的に取り組んでいる。

・今の活動に関わるきっかけ・・・20代前半に3年ほど就職活動をしましたが成果が現れず、自力で音楽の演奏や指導の活動を始めました。といっても実績もなく種まきをするようにボランティアでの活動でした。当時はまだ今のような障がい者福祉サービスもなく、全盲でしたので1人での移動が大変難しかったです。そんな時、音楽のできる場所を作りたい！人に来てもらえる音楽教室をやってみたい！と考えるようになりました。

・活動をして気づいたこと(活動を始める頃の自分と変わってきたこと)・・・盲学校での取り組みや寄宿舎での生活を参考に障がい者向けの音楽教室を始めました。身体や知的、精神などいろいろな状況のハンディのある生徒たちと接しました。障がいは種別上同じでもその状態や取り巻く環境が一人一人違うことを知りました。私個人的には視覚障がい以外の障がいやその実情に触れることで、自分の障がいの捉え方や心持ちが変わったと思います。軽くなったというか柔らかくなったという感じでしょうか？



・続けられている理由は？・・・ドラム・ピアノ・歌などのレッスンを個別に実施していますが、生徒たちの頑張る姿や元気に通ってきてくれる様子が見られて嬉しく思います。生徒の状態は一人一人違うので準備も異なりますが、やりがいを

かん 感じています。そしていつも親御さんや支援者の方々から感謝の言葉をいただきます。そのたび「よし！またがんばろう」と思うのです。

・携わっている活動(仕事)の難しさ(醍醐味)・・・生徒たちから常に目標にもらえるように、ミュージシャンとしてのコンサート活動も続けています。レッスンもそうですが「みせる」という行為は伝える方法として最も具体的なものです。レッスンでは、まずこの人は先生なんだ！自分は学んでいるんだ！…そういったことを受け入れていってもらえるように工夫しながら働きかけます。生徒にはちょっとした内容でもできたことがわかるようになってほしいと指導しますが、それにはまず間違いが理解できないといけなかったり、間違いを恐れたり気にする気持ちが超えられないと変わっていけない現実もあります。もちろん生徒の状態から具体的な指導が困難なケースもあります。個人の特性をうまくつかんで楽しく頑張っていける方法を探します。私のように目の見えないものは何をするにもまずは覚える、慣れて感覚をつかむ、その段階が必要です。何事もすいすいこなせないのも、それが生徒たちには近くに感じてもらえる場合もあるのかもしれませんが、目の見えない指導者としてダメ出しを受けることも少なくありません。傷ついたり落ち込んだことも何度もあります。でも、それ以上の喜びや感動をいただけてきたことも事実です。

・活動していく中で大切にしていること・・・周りからは、継続は力なり！と言っていたくことがありますが、自分では「時間が多くかかったその表れかな？…」そう思ったりもします。ただその分達成感は大いかもしれません。周りの人の思いが温かいと感じる機会に多く出会えたように思います。時代の流れはあまり気にせず、一人一人に喜んでもらえる音楽活動をこれからも続けていけたらと思っています。

・これから挑戦してみたいこと・・・残りの人生できっかけや出会いがあれば挑戦したい気持ちがあります。現在進行中のものがあり、それらをやり遂げることも私の大きな挑戦です。一つは、自分のYouTubeチャンネルで進めている「ピアノ弾き語り 50曲 挑戦！」の企画です。1曲仕上げるのに結構労力がかかりますが、動画にコメントをいただくと製作のモチベーションが上がります。もう一つは、自分のホールコンサートの開催です。大阪ですと、天満橋ドーンセンターや吹田メイシアターなどで実施しています。1 から自前で行うので、準備に数年かけての実施になります。これは私の音楽人生、その歩みその

ものだと思っています。昨年9回目を実施することができ、引退するまでにあと1回頑張って2桁の実施に夢を描いています。

・座右の銘・・・気負いなく生きる！遠回りをして感じた兆しを信じて、前に踏み出す！ そんなことに意識を置いてこれまで生きてきたように思います。



ローソンがオープンして便利になりました！

前回のナビゲーションで新しくできたセブンイレブンを紹介しました。今回は、2024年12月にNPO法人ちゅうぶの近くにオープンしたローソンを紹介したいと思います。

調査者：山下大祐(手動車いすユーザー)

調査場所：ローソン 田辺五丁目店

住所：〒546-0041 大阪府大阪市東住吉区田辺5丁目1-37

電話番号：06-6621-9036

営業時間：24時間営業

当法人近くにコンビニエンスストアが少なかったので、お昼ご飯を買いに行く時は便利になりました。

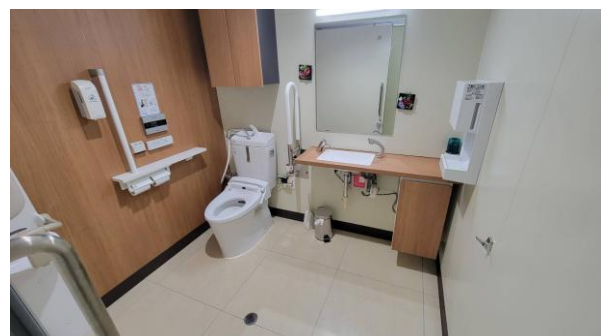
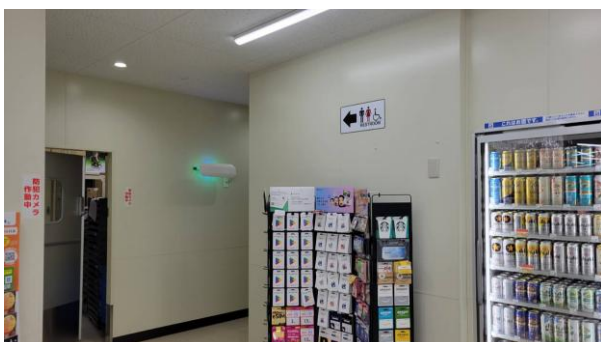
駐車場・駐輪場も設置されており、店内にはイトインコーナーもあります。バリアフリートイレもあり広くて使いやすかったです。「顔見知りになると買い物袋に買った物を入れてくれたり商品を取ってくれたり優しく対応してくれる。」と利用した車いすユーザーの方が話されていました。グミの品ぞろえが豊富でした。グミ好きの私は嬉しいです。



近鉄南大阪線今川駅近くにオープン



店内入り口はフラットで自動ドア



無人駅調査(近鉄南大阪線)！

① 調査日:2024年12月19日(水)

【近鉄南大阪線】

・調査した駅…矢田駅

・調査者…簡易電動車椅子ユーザー(ヘルパーつき)



○矢田駅→無人の時間帯はなし。

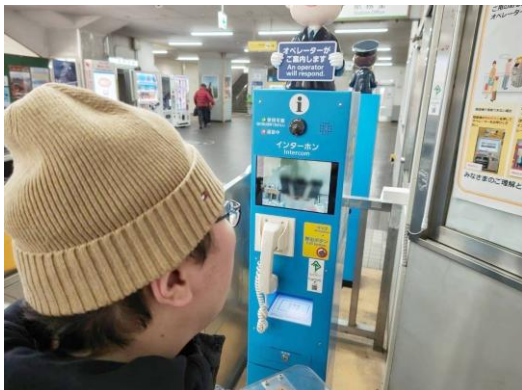
○矢田駅発16:09 の大阪あべの橋行き

改札前のインターホンを押すと駅員がすぐ出てきてくれて、待つことなく電車に乗れました。

○インターホンを使ってみて

矢田駅のインターホンは画面があり、聴覚に障害がある方でも使いやすいです。

例えば何か伝えたい場合、相手側が筆談で伝えることもできます。



改札口のインターホン

○調査してみて気づいた点、困った点

矢田駅の駅員は常駐しているので、比較的すぐ電車に乗ることが出来ます。

しかし、地上～改札に向かうエレベーターの場所が分かりにくいと感じました。なぜなら駐輪場の裏手にあるので、地上に降りた際に出口が分からず、迷ってしまうからです。

また、駅前のロータリーに段差と路面がガタガタなので簡易電動だと走りにくいと実感しました。

今回と前回で近鉄南大阪線の無人駅については調査できました。前は、恵我ノ荘駅と高鷲駅。

今回は、河堀口駅と矢田駅を調査しました。

近鉄のように無人駅が今後増えていくことが考えられるので、例えば鉄道会社が車いすユーザー1人で乗ることと仮定して、運転手がスロープを電車内に収納してその都度スロープで乗降できる体制を作ってほしいです。今後は、近鉄だけでなくJ R 阪和線の南田辺駅など調査したいです。

② 調査日:2025年1月8日(水)

【近鉄 南大阪線】

・調査した駅…河堀口駅

・調査者…簡易電動車椅子ユーザー(ヘルパーつき)

○河堀口駅→始発～9:30、17:30～終電が無人時間帯です。

○河堀口駅発15:23 の藤井寺行き

今回は駅員が巡回していたみたいで、駅員はしきりに電話での予約を勧めてきました。駅員の人数が少ないのはわかりますが、電話予約を勧めるのは違うと思いました。

○調査してみて気づいた点、困った点

地上～3階ホームエレベーター(1号機)と改札(2階)～3階ホームエレベーター(2号機)があります。しかし、紙の切符を購入する方は、1号機と 2号機の エレベーターに乗らないといけないので手間になりますが、ICカードで電車に乗る人にとっては行先によっては 1号機だけ乗ることになるので、便利だと感じました。しかし、初めて河堀口駅を使う人にとっては、上記の様な手順が分からないので駅の構内図を地上や改札などに掲示してほしいと思いました。



した ず
下の図:インターホン



うえ ず こぼれぐちえきちじょう
上の図:河堀口駅地上エレベーター (1号機)
した ず えきこうないあんないず
下の図:駅構内案内図



ちゅうぶ筋ジス会について

みなさん、こんにちは。鶴羽です。去年からちゅうぶ筋ジス会を開催しています。ちゅうぶ筋ジス会を開こうと思ったきっかけは、去年4月に生活介護赤おに、青おにに通所している筋ジストロフィーのメンバーが増えたことがきっかけです。筋ジス会の目的は、私自身が、デュシェンヌ型筋ジストロフィーという障害があります。ナビで仕事をしている機会が多いため、生活介護の筋ジストロフィーのメンバーとの関わりが少ないと思ったからです。月1回、筋ジス会を開くことによって、先輩障害者、悩みがあったら相談できる友人等、気軽に話せる関係を作っていきたいと思いました。

内容は「ヘルパーさんとどこに行ってみたいか」ということや筋ジスについての知識をお互いが深めていきました。また、私が参加している筋ジス病棟オンライン交流会のことも報告しており、交流会の参加者がパソコンを視線で入力するなど生活上の工夫点や困りごとを皆で共有しました。



筋ジス会は2回に分けて開催しています。

【筋ジス会の感想】

皆さん生活面や考え方の違い等があるということが、わかりました。今後も色々なことをみんなと経験していきたいです。

【筋ジストロフィーとは】

原因遺伝子によってさまざまなタイプがあり、タイプごとに発症年齢や症状が異なります。代表的なものとしてデュシェンヌ型筋ジストロフィーやベッカー型筋ジストロフィーなどがあります。

1月には初詣へ行き、おみくじを引き、結果は「吉」でした。去年は、体調を崩すこともあったので、
 気を付けていきたいと思います。今回のナビゲーションはいかがでしたか？ちゅうぶ筋ジス会にも参加
 させてもらっています。みなさん、毎回、いろんな話をしてくれるので元気をもらっています。Seven
 メッセージでは福本 淳さんに執筆いただきました。福本さんの発表会を何度か観させてもらったこと
 があります。やさしい曲から力強い曲まで幅広い音楽を聴かせていただいたことを覚えています。

●各団体で企画しているものがあれば、当センターが発行している機関誌ナビゲーションに掲載して
 ませんか？ナビゲーションは 3月、7月、11月に発行しています。掲載する際、各企画のお問い合わせ
 は当センターではなく、直接、各団体をお願いいたします。当センターにお問い合わせいただきまし
 ても、お答えいたしかねますので、ご了承ください。

●みなさんからのご意見、ご感想をお待ちしております。記事に対するご感想、日ごろ感じておられる疑問、こんな情報を知ってるよなど、なんでも結構です。下記の連絡先までお寄せいただければ幸いです。また、突然、取材にお伺いさせていただき、ご迷惑をおかけすることがあるかも知れませんが、その際には、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

じり つせいかつ
自立生活センター・ナビとは…

わたし かんが じりつ
☆ 私たちの考える「自立」は…

はたら かね かせ こと み まわ ぜんぶじぶん で き こと じりつ
働いてお金を稼ぐ事や身の回りのことを全部自分で出来るようになる事、それだけが「自立」でし
ようか？もちろんそれも大切なことですが、できない事は人の手を借りたり、気持ちを上手く伝えら
れないときには仲間をサポートしてもらったりしながら、一人一人の生活を創っていくことも「自立」
であり、色々な方法でお手伝いしていきたいと 考えています。

☆地域で障害者の自立を実現していくための「道案内（ナビゲーター）」として、例えば「介護してくれ人を探しているんだけど？」「家の中をもっと使いやすくしたいけどどうすればいいの？」そして「自立したいけど自分には無理かな？」自立生活センター・ナビでは、こうした障害者や家族の悩みや相談について、障害を持つピアカウンセラーが同じ障害者の立場でお話を伺い、制度の説明や申請のお手伝い、住宅改造などのアドバイスをさせていただきます。その他、電動車いすで街へ出かけたり仲間と一緒に料理を作ったり地域で生活していく上で必要なことを、楽しみながら経験できる「自立生活プログラム」や、自立生活に関わる各分野の方々をお招きしてお話を伺う「自立生活セミナー」の開催、情報誌「ナビゲーション」の発行も行っています。

[illegible]

でんわ 06 (6760) 2671

ファックス 06 (6760)2672

聴覚障害女児 事故死で「逸失利益」健常者と同様に算定と判断

NHK 2025年1月20日 19時01分

7年前に交通事故で亡くなった聴覚障害のある女の子が、将来得られるはずだった収入をどう算定するかが争われた裁判で、2審の大阪高等裁判所は「健常者と同じ勤務条件で働くことが十分可能だった」として、全労働者の平均賃金から減額せずに算定すべきだと判断しました。

弁護団によりますと、障害のある子どもの将来の収入を健常者と同様に算定する司法判断は初めてとみられます。



2018年2月、大阪・生野区でショベルカーが歩道に突っ込む事故が起き、近くの聴覚支援学校に通っていた井出安優香さん(当時11)が亡くなりました。

遺族は運転手と勤務先の会社に損害賠償を求める訴えを起こし、裁判では、将来得られるはずだった収入にあたる「逸失利益」をどう算定するかが争われました。

1審の大阪地方裁判所はおとし、聴覚障害を理由に全労働者の平均賃金の85%が妥当だと判断し、遺族側が健常者と同じ基準での算定を求めて控訴していました。

20日の判決で大阪高等裁判所の徳岡由美子裁判長は、安優香さんについて「補聴器や手話を使い、学年相応の学力や高いコミュニケーション能力を身につけていた。収入を減額すべき程度に労働能力の制限があるとはいえない」と認定しました。

さらに現在の就労環境について、「デジタル化を中核とする技術の進歩も相まって、聴覚障害者にとって社会的障壁となりうる障害も、ささやかな合理的配慮により職場全体で取り除くことができるようになっている」と指摘しました。そのうえで「安優香さんは健常者と同じ職場で、同じ勤務条件や労働環境で、同等に働くことが十分可能だった」として、全労働者の平均賃金から減額せずに逸失利益を算定すべきだと判断し、賠償額として4300万円余りの支払いを運転手側に命じました。

弁護団によりますと、障害のある子どもの逸失利益を健常者と同様に算定する司法判断は初めてとみられます。

運転手と勤務先の代理人弁護士「回答を控える」

判決について、運転手と勤務先の会社の代理人を務める弁護士は「回答を控える」としています。

両親「裁判官が『安優香は頑張ったよ』と褒めてくれたと報告」

判決のあと、井出安優香さんの両親は弁護士とともに会見を開きました。

この中で父親の努さんは「逸失利益が全労働者の平均賃金から減額せず、100%認められたのは、私の中では当然のことです。障害を理由に減額されるというのは差別であっておかしいと、裁判で訴え続けてきました」と話していました。また、母親のさつ美さんは「裁判官が『安優香は頑張ったよ』と褒めてくれたと報告したいです。生まれたときに重度難聴と聞いたときは号泣しましたが、安優香ができることをいっぱい見せてくれました。その安優香が頑張った11年間をわかっていただけてうれしかったです」と涙ながらに話していました。

判決のポイントは

1審と2審で、安優香さんの聴覚障害が労働能力を制限するかどうかをめぐって評価が分かれました。

1審の大阪地方裁判所は、聴覚障害によって就労の上でほかの人とのコミュニケーションが制限されるとして、「労働能力を制限しうる事実是否定できない」と判断しました。

一方、2審の大阪高等裁判所はまず、未成年者の逸失利益の認定にあたって「全労働者の平均賃金から減額することが許容されるのは、平均賃金を基礎収入として認めることについて、顕著な妨げとなる理由がある場合に限られる」という考え方を示しました。

そのうえで安優香さんの能力について検討した結果、「学年相応の言語知識や学力を身につけ、他者と積極的に関わろうとする姿勢で高いコミュニケーション能力も有していた。補聴器や手話、文字などの補助的手段を使って、『聴覚』の面でも同年代のほかの児童に劣らない能力を発揮できていた」と認定しました。

さらに、事故がなければ、安優香さんが就労可能な年齢に差しかかる現在の就労環境について「デジタル化を中核とする技術のめざましい進歩が相まって、聴覚障害者をめぐる社会情勢も著しく変化し、就労にとって社会的障壁になりうる障害もささやかな合理的配慮をすることで、職場全体で取り除くことができるようになっている」と指摘しました。

そのうえで、安優香さんの逸失利益について「平均賃金を基礎収入として認めることに妨げとなる理由はなく、収入を減額すべき程度に労働能力の制限があるとはいえない」と判断し、亡くなった2018年の全労働者の平均賃金をもとに算定するのが妥当だと結論づけました。

「逸失利益」これまでの司法判断は

障害のある子どもの「逸失利益」は、かつては低く算定される傾向にありましたが、近年では健常者の水準に近づける司法判断も出ています。

背景には、障害者を支える技術が進歩したことや、企業に義務づけられている障害者の雇用率が引き上げられたことなどで、障害者の働く場が広がっていることがあります。

高校時代の交通事故で重い障害が残った全盲の女性の逸失利益をめぐる裁判で、2審の広島高等裁判所は2021年、「潜在的な能力を発揮して健常者と同様の賃金条件で就労する可能性が相当にあった」として、全労働者の平均賃金の7割が妥当だとした1審判決を見直し、8割で算定すべきだと判断しました。

ただ、健常者と同じ水準までは認められず、原告の女性は「障害者と健常者の扱いを同じにしてほしい」と訴えていました。

障害者差別解消法によって、国や自治体だけでなく、民間の事業者に対しても障害のある人への「合理的配慮の提供」が義務づけられるなか、時代にあった判断をすべきだという声が高まっています。

専門家「社会の変化や実態をしっかりと見た判決」

民法の専門家で、障害者の損害賠償についても詳しい立命館大学の吉村良一名誉教授は、20日の判決について「聴覚障害をカバーするためのさまざまな手段も改善してきているので、ささやかな配慮をすれば支障なく働けるという判断で、社会の変化や実態をしっかりと見た判決だ」と評価しました。

そのうえで「逸失利益について『障害があれば労働能力が低い』という前提に立っていた従前の判決と異なり『原則は全労働者の平均賃金を用いるべきで、顕著な妨げがなければ減額しない』という判断の枠組みを示した点が画期的だ」と述べ、今後、同様の裁判に影響を与える可能性があるとして指摘しました。

わたしの意見、いけんを、しっかり聞いていただきました！

いどうえんかつひょうかかいぎきんきぶんかかいいいんなど いけんこうかんかい
～～～移動円滑評価会議近畿分科会委員等の意見交換会～～～

みなさんこんにちは。自立生活センター・ナビの山下です。私はアクセス関西ネットワーク運営委員をしています。1月28日(火)にアクセス関西ネットワークと移動等円滑化評価会議近畿分科会委員との意見交換会に参加しました。今回は「鉄道における異常時の案内誘導に関して」というテーマでした。

まず、大阪モノレールと近畿日本鉄道から非常時備えて合同訓練をしている報告がありました。
【以下:意見交換会資料より引用】

【近畿分科会】鉄道における異常時の案内誘導に関する意見交換会



➤近畿日本鉄道による取組

資料1-2①

●事故・災害対応復旧訓練において身体の不自由なお客様の避難誘導方の訓練



異例時における、障がい者対応を主とした訓練は行っていないが、毎年、警察や消防と合同で事故・災害対応復旧訓練を実施している。その中で、社員が負傷者やお身体の不自由なお客様役になって、お声かけや避難誘導方についての訓練を実施。

●社員教育①

車いすのお客様対応訓練(講師:社会福祉協議会)



●社員教育②

目の不自由なお客様対応訓練



目の不自由なお客様や車いすご利用のお客様の立場に立ったご案内や介助が行えるよう、社員が目の不自由なお客様や車いすご利用のお客様役を交替で行いながら社員に対して教育・訓練を継続的に実施。

【近畿分科会】鉄道における異常時の案内誘導に関する意見交換会



➤近畿日本鉄道による取組

資料1-2②

●橿原神宮前駅

線路歩行訓練・踏切道設備案内 (奈良県視覚障がい者団体)

●天理駅

駅ホームや鉄道車両を活用した視覚障がい者の歩行訓練の実施 (日本歩行訓練士会)

天理駅 駅ホームや鉄道車両を活用した視覚障がい者の歩行訓練の実施
(令和4年5月11日)



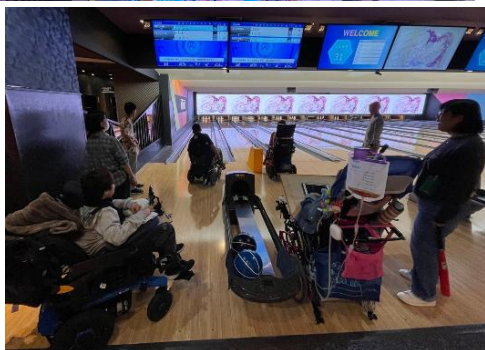
資料1-1①

関西地区で活動する障害者団体が、各地域間の共通した課題に対する取り組みや意見交換、公共交通機関や、まちづくりのバリアフリー化を広めることを目的とする

だい かい き かく
第1回ボーリング企画
きしはら
By 岸原しほ（ピザパイむすめ）

わたしが企画したボーリングに、赤おにの仲間を誘っていきました。

最初はみんなガーターや 1、2本しか倒れない人もいたけど、慣れていくとストライクを出したり、スペアを出したりしてスタッフさんと大盛り上がりでした。お昼ご飯は、自由に食べました。しほと、けむり犬は、モスでランチ！



🎵 一緒に行ったメンバーの感想 🎵

【たこやきまん(上村空)】

10年ぶりにボーリングをしたので
気晴らしになった。交流ができて楽しかった



【けむりいぬ(安井悠馬)】

最後まで一位だったけど、最後の最後で
逆転されて悔しかったです。また、みんなで
ボーリング大会やりたいです。次、大会をするまでに
もっと上手くなれるように頑張りたいです。



【チョコレートマン(中村哲雄)】

久しぶりに行ったので楽しかった！
最後の最後にスエアを取れて良かった！



(まとめ)

スタッフさんに後から感想を聞くと、

「わたしも僕もやりたかった」と言っていました。思ったよりも台が低かったから、車いすを使っている人は、
道具を使ったりしないといけないので、全国のラウンドワンにボーリングの台を少し高くしてもらいたいと思いました。



(シチューおばさん)
かわさき きみ



(しょうがないさん)
うえだ ともり



(パチリくん)
はまだ げんや



(ホラ・ホラコ)
ささき ちあき



(プラちゃん)
さいき ももか

いっしょにい
一緒に行っ
た仲間たち

きどみちおへや 木戸通雄の部屋

2025年、令和7年明けましておめでとうございます。
といっても、もうちゅうぶ通信の2月号ですね。

でも2月は旧小正月。



きどみちおへや 木戸通雄の部屋

これはNPO法人ちゅうぶ通信2月号ですから、何年か前から日本の国も、いやスイマセン日本の国も18歳から成人式を認められ、またハタチも成人式があり、1回なんかの都合で成人式に出られなくても、2度目のチャンスがあるという新しい制度ができ、選挙権も18歳から国民の一員として投票できるようになりました。



新しい国民の制度が導入され、日本社会も変わってきました。しかし、法律上(18歳は未成年、酒やたばこは、飲酒喫煙はできない、とされています。)今年、令和7年、成人式を迎えられた読者の皆さん、もう2月ですが新成人おめでとうございます。

私も昭和天皇が亡くなられ、年号は変わり確か記憶では、平成元年の1月15日に、成人式をやっている最寄りの会場を調べ(どこかの中学の体育館で)26歳で成人式を迎えました。

やはりマスコミの女性リポーターとテレビカメラがやってきてリポーターに「何歳ですか？」と聞かれ、私は哀れにも「26歳です」と答えた。

本当は昭和38年の誕生日が早行きの卯年で寅が掛かっていたため、年号で私の本当の成人式は西暦がややこしく、19歳という卑屈なものでした。

マチガイの発言、でも放送の収録は入っていた、次にこれは当時の事は覚えていないので、こう聞かれたと思う。「なぜ、成人式には出られなかったのですか？」

そして、こう答え、残酷なことを言った方が、そいつらが上からたたかれたらいいのにと収録後思ったが遅かった。



今年^{ことし}は巳年^{みどし}。ヘビのトシ^{きど}、木戸^きは気が短い^{みじか}ので、もう2月^{がつ}です。

3月^{がつ}は桜^{さくら}も咲き^さ、花見^{はなみ}のシーズンでイベント^{おお}も多く外出^{かいしゅつ}も多く、今年^{ことし}の木戸^{きど}の抱負^{ほうふ}はヘビのように気が長く^{きなが}、できるだけ、イヤそうゆうふう^もに持っていかなければいけない。

もう令和7年^{れいわ ねん}は始まっていますが、年号^{ねんごう}とは違い、心^{こころ}を“平静^{へいせい}”にして、木戸^き自身の腹^{はら}の立つこと^{たつこと}をなんとか我慢^{がまん}してその場^ばから立ち去り移動^{いどう}するか、腹立^{はらだ}ての感じる胸^{むね}のムシ^けを消して、自分自身^{じぶんじしん}との気持ち^{きもち}のコントロール^もをウマく、やってのけたい。

まあ木戸^{きど}は88歳^{さい}まで生きられたら十分^いか。
NPO法人^{えぬぴーおーほうじん}ちゅうぶ通信^{つうしん}をご愛読^{あいどく}のみなさんへ一。

これは木戸個人^{きど こじん}の意見^{いけん}文章^{ぶんしょう}であり、すいませんでした。

88歳^{さいじゅうい}以上^{かた}生きられている方^{なん}とは何^{なん}の関係^{かんけい}もありません。ご了承ください^{りようしやう}。

木戸^{きど}も今年^{ことし}の3月^{がつ}で62歳^{さい}の誕生日^{たんじょうび}を迎え^{むか}ます。
遅^{おそ}すぎた60代^{だい}からの青春^{せいしゅん}。青春時代^{せいしゅんじだい}スタート。

義務教育時代^{ぎ むきょういくじだい}小中校^{しょうちゅうこう}9年間^{ねんかん}、小学校^{しょうがっこう}、中学校^{ちゅうがっこう}も普通学級^{ふつがっきゅう}でしたが3歳^{さい}からのゼンソク^{せんそく}でもう近所^{きんじよ}の医者^{いしや}では看^みれない「大人^{おとな}の心臓発作^{しんぞうほっさ}だ」と言われ、天王寺区^{てんのうじく}の警察病院^{けいさつびょういん}まで、母^{はは}が地下鉄谷町線^{ちかてつたにまちせん}が開通^{かいつう}する前^{まえ}の昔^{むかし}ハイヤーで通院^{つういん}。

スパルタの英才教育^{えいさいきやういく}のすみれ幼稚園^{ようちえん}から病魔^{びやうま}にかかり、年長クラス^{ねんちやう}からセキが止まらず木戸^{きど}の体^{からだ}がどんどん、痩せこけてきて製薬会社^{せいやくがいしや}の1970年以降^{ねんいこうかいはつ}開発^{かいぱつ}されたゼンソク^{せんそく}の心臓発作止^{しんぞうほっさど}めのクスリ^{くすり}の副作用^{ふくさよう}で小学校1年^{しょうがっこう ねん}から身長^{しんちやう}が110センチからガリガリで伸びず、小学校^{しょうがっこう}は4年生^{ねんせい}の9歳^{さい}まで、約6年間^{やく ねんかん}か約7年間^{やく ねんかん}の入退院^{にゅうたいいん}の喘息^{ぜんそく}との闘病生活^{とうびやうせいかつ}、工芸^{こうげい}高校時代^{こうこうじだい}も商業デザイン科^{しょうぎやう}の普通学級^{ふつがっきゅう}の高校1年^{こうこう ねん}で入学^{にゅうがく}したあくる日^ひスグ空手部入部^{からてぶにゅうぶ}。



去年^{きょねん}は、ホークス^{ゆうしやう}がパ・リーグ優勝^{おたにしょうへい}、大谷翔平^{だいたしょうへい}のドジャーズ^{どじゃーず}がアメリカ1^{とし}の年^{とし}だった。

2025年^{ねんれいわ}令和7年^{ねん}のスタート^{おとし}に男らしく^{おとし}どうみようと^{どうみようと}んまんぐう^{がんとんみどし}巳年^きに気^きも長^{なが}くなりますように。

良い女^{よい おんな}の人^{ひと}と3月6日^{がつ にち}までにスピード結婚^{けっこん}が出来ますように。3月号^{がつごう}へと続く^{つづ}。

きょうりよく か い ひ

きょうりよくしゃめ い ぼ

協力会費・カンパ協力者名簿

さ の よしみつ 佐野 欣満 さん みすたー ふう Mr. 風 さん	とうきょうと (東京都) い こ ま し (生駒市)	うえおか かずひと 上岡 一仁 さん とりうみ なおみ 鳥海 直美 さん	みなとく (港区) すいたし (吹田市)
---------------------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------------------------	-------------------------------

がつ にちげんざい
1月31日現在

ご協力ありがとうございました (担当: 安東)

「**ビーズ**のサプライズ登場!、そして♪羽ばた〜く♪ウルトラソウル!!、ヘイ!! or ハイ!!」



あおにくん:「え?、今日は2月2日だよ、節分は、明日2月3日じゃないの?」

あおにんくん:「立春の前日が節分で、地球は太陽の周りを1年で1周するけど
6時間のずれがあって1日ずれることがあるみたいだよ」

あおにくん:「そうなの?、明日だと思ってたから心の準備ができてないよ。
日本中のひとたちから豆を投げられる1年で一番憂鬱な日だよ」

あおにんくん:「まあ、それで皆が幸せになるならいいじゃないか」

あおにくん:「いや、ぼくはキミみたいに人間ができてないからそうは思えないよ、
あっ、ボクたち人間じゃないか」

あおにんくん:「まあ、西南西を向いて恵方巻を黙って食べながら人間とボクたちの
共生社会を願おうよ」

2025年2月～年3月 スケジュール		
2月12日	水	グループホーム研修「入居者の難病、終末期にどう向き合ってる？」13時～15時15分 @コミセン
2月25日	火	障大連・全体会「就労継続B型問題、移動支援について」13時半～16時45分 @天王寺区民センター
3月7日	金	エヌビーオー NPOちゅうぶ防災一泊企画 17時～翌9時 @ちゅうぶ
3月14日	金	～15日(土) 地域共生ケア全国ネットワーク研究交流フォーラム 14時～、翌12時 @たかつガーデン
3月15日	土	～16日(日) ボムハウス喀痰等吸引(3号)研修 @ちゅうぶ
3月28日	金	JIL差別解消・合理的配慮連続ラスト企画「鈴音が行く！」 @ちゅうぶ

●「トランプ大統領になったら戦争はなくなる。税金もなくなる」とある飲食店の店長の客との会話。力づくで戦争を終わらせるようにも見えるが、一方で将来の戦争の種をまき散らしているようにも見える。多様性を否定し、必要以上に対立や憎悪をあおっているようにも見える。1月29日のワシントンでの航空機事故。まだ事故原因も解明されていないのに、原因を「多様性」だと強調した。しかも具体的に「精神障害、知的障害、視覚障害、聴覚障害、低身長症…」などと列記。こうした人の雇用によって管制官の質の低下をもたらし、事故につながったと決めつけた。こうした事故では事実に基づいて徹底的に事故原因の究明が行われる。そうでないと次の再発防止にならない。過激な発言をすればするほど人気が出て大統領になったトランプ。明らかな差別発言、でもそれを人気につけてきた。この流れは日本にも影響するだろうし、すでにしている気がする。ちょっと大変な2025年だ！

(いしだ)

●アメリカでは大統領が変わり、D(Diversity E (Equity) I (Inclusion) 政策の見直しが行われるそうです。Diversity (ダイバーシティ) とは「多様性」の事で、すべての人は最適な環境で生活する権利を持っているという考え方であり、Equity (エクイティ) は「公正性」のことで、公平な扱いと不均等を最小化させるという意味を持っています。Inclusion (インクルージョン) は「包括性」でちゅうぶではおなじみのアレです。DEI政策は多様性目標と言われ、企業や公的機関が積極的に数値目標を掲げてきましたが、その見直しがされようとしています。アマゾン、フォード、ウォルマート、マクドナルドなどの大手企業がすでに終了や数値の縮小を表明しています。色んな人種や宗教が集まっているアメリカならではの話ではあるのかもしれませんが、この流れが日本にも影響しなければいいなと思いながら、起きて→仕事して→猫と遊んで→寝るという生活を毎日ダラダラ送っている今日この頃です。

(しまおか)

●こんにちば、グループホーム・リオの関野です。最近みなさんどうお過ごしですか？関野はふるさと納税に手をだしました。場所は親父の故郷である静岡県函南町と趣味のゴルフで良く行く、大阪の千早赤阪村。お金の使い方とか指示できるので(どこまで反映されるか分かりませんが…)福祉に使ってくださいと選択をし、ポチポチと計4万円近く納税しました。何故、ふるさと納税に手を出したかという、関野はあまりにもお金の事について知らなさすぎると、今更ながら気づいたからです。ある程度はわかりますよ、これでも一児のパパなので。デモデモ・NISAとかiDeCoとか税金とか人に説明出来るほど知らないなと思ったのです。それってあまりにも世界の事を知らなさすぎると感じ、ちょっと勉強してみようと思って、本を読んだり人に聞いてみたり結果。ふるさと納税に手をだしたというわけです。まあ今でも人に説明できるかと言われるとできないですが(笑)でも、世の中の知らないことを知ってみるという行為は自分の世界を広げる行為にというか、自立生活をする上での視野の広さを養えるというか、パパとして大きくなった(おなかの脂肪じゃないですよ)というか、そういう充実感を感じれる良い行為だなと思いました。これからも知らないことを知るといふ行為を止めずに生きていきたいと、ふるさと納税の返礼品を貪り食いながら感じている今日この頃でした。(せきの)

【東住吉区障がい者基幹相談支援センター】

【自立生活センター・ナビ】

〒546-0042 東住吉区 西今川 2-3-8

でんわ = 06 (6760) 2671

ファックス = 06 (6760) 2672

【障害者活動センター 赤おに】

〒546-0031 東住吉区 田辺 5-6-10

でんわ = 06 (6623) 7300

ファックス = 06 (6657) 5010

【グループホーム・リオ】

〒546-0032 東住吉区 東田辺 2-21-21

でんわ&ファックス = 06 (6608) 5244

【ヘルプセンター・すてっぷ】

NPO法人ちゅうぶ 2階

でんわ = 06 (4703) 3741

ファックス = 06 (6628) 0271

【障害者活動センター 青おに】

NPO法人ちゅうぶ 1階

でんわ = 06 (4703) 3742

ファックス = 06 (4703) 3743

編集: 特定非営利活動法人
エヌビーオー・ほうじん

【NPO法人 ちゅうぶ】

〒546-0031
おおきかしひがしすみよくとくたなべ
大阪市東住吉区田辺5-5-20

でんわ=06 (4703) 3740

FAX=06 (6628) 0271

ホームページ=https://npochubu.com/
メールアドレス=chubu@npochubu.com
郵便振込口座: 00960-6-313427
通信 定期購読料 = 1年間2,000円